

9月10日は「下水道の日」-公共下水道(農業集落排水)への接続促進-

平成27年度
下水道推進標語

忘れない 暮らしの下に 下水道

「下水道の日」は、諸外国に比べ、著しく遅れていた日本の下水道の全国的な普及を図るため、下水道を全国的にアピールする活動として、昭和36年から「全国下水道促進デー」として始まりました。

日本における近代下水道の始まりである旧下水道法が制定された明治33年から、ちょうど100年をむかえた平成13年、21世紀のスタートの年に、より親しみのある名称として現在の「下水道の日」になりました。

水の汚れを少なくする取り組みにご協力をお願いします。

私たちは、毎日の生活の中で、炊事や洗濯、ふろ、トイレに多くの水を使います。私たちの生活から発生する汚水は、下水道に流すことにより、公共用水域に流入しません。その後は、汚水処理施設で「きれいな水」となって公共用水域に戻されます。

公共下水道や農業集落排水は、皆さんに協力をいただいで整備し、使用可能な区域内の人々が利用できる公共施設です。より快適な生活のために、1日も早く公共下水道に接続されることをお勧めします。

<下水道の効果>

①まちをきれいにします。

汚水が側溝に流れ出ないので、悪臭がなくなります。また、蚊や蠅などの発生を防ぎ、伝染病の予防にも役立ちます。

②川をきれいにします。

汚水を下水処理場できれいにして川へ流すので水環境が改善されます。

③水洗トイレが使用できます。

清潔で快適な水洗トイレが使用できるようになります。



矢吹町の美しい自然を次の世代に残しましょう。
～下水道を使用している皆様へ、スイセンジャーからのお願い～

水の汚れを少なくする取り組みにご協力をお願いします。



<台所での取り組みのポイント>

- ①汚れた食器やフライパンに残った油は、いらぬ紙で拭き取ってから洗いましょう。
- ②天ぷら油などを捨てる場合は、市販の油固化剤を用いるか、新聞紙に吸い込ませるなどして、燃えるゴミとして処分しましょう。
- ③野菜くずは、水切りネットなどを使用し、下水へ流さないようにしましょう。
- ④食べ残しが無いよう、料理は必要な分だけ作って残さず食べましょう。



☎ 上下水道課 ☎ (44) 5152

目に受ける紫外線の被害について!

目から入った紫外線によって、脳に行った刺激が室内にいても日焼けと同じシミが出来やすいのです。飲む日焼け止めは、ヒアルロン酸治療、高濃度ビタミンC点滴治療と共に抗老化再生治療として行います。詳しくはお尋ね下さい。

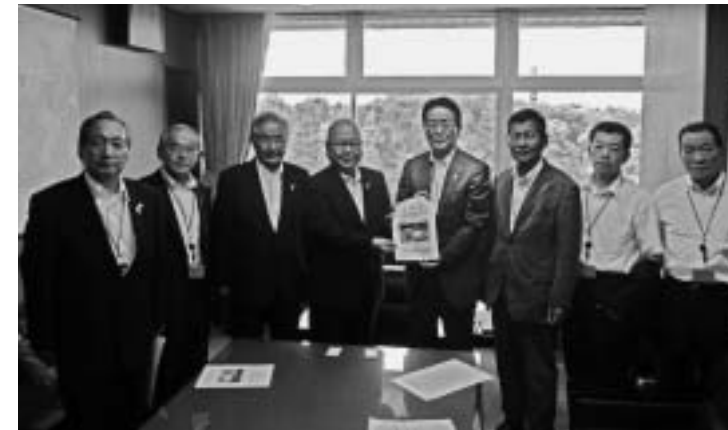
歯科美容医療研究会 専門医
たまち歯科医院 院長 佐久間 弘

地域実績No.1 HAインプラント

咬んで食べると毎日が楽しくなる!
食事が楽しくなると、人生が変わります。
無料相談実施中

入れ歯・インプラントセンター 専門医
たまち歯科医院 院長 佐久間 弘
矢吹町田町191-4 ☎0248-44-4889

～4号4車線化の早期実現を～ 国道4号矢吹・泉崎地区事故対策協議会、 国土交通省・財務省へ要望書を提出



北川国土交通副大臣へ要望書提出

矢吹町と泉崎村で構成する「国道4号矢吹・泉崎地区事故対策協議会」(会長:野崎吉郎矢吹町長)は8月4日、国土交通大臣、財務大臣に要望書を提出しました。

同協議会の野崎会長が、北川イッセイ国土交通副大臣、彦谷直克財務省主計局主計官に要望書を手渡し、要望内容を説明。地元住民を代表し、泉崎村の久保木正大村長(副会長)はじめ、同協議会理事の大野康統矢吹町区長会会長、佐々木勝広泉崎村踏瀬区長が地域の現状を説明、諸根重男矢吹町議会議員、中野目正治泉崎村議会議員が町村議会を代表して要望を行いました。

【要望書概要】

国道4号は、東北地方と首都圏を結ぶ大動脈であり、周辺住民の生活道路及び災害時の緊急避難路として重要な役割を担っています。現在、交通混雑の緩和、沿道環境の改善、交通安全の確保を図り、地域活性化を目的として、国道4号の4車線拡幅事業が進められていますが、未だ矢吹町から泉崎村間は2車線区間です。



本町地区の渋滞状況



副大臣へ説明する野崎会長

こうした中、平成24年に矢吹IC付近で3人が犠牲となる交通死亡事故が発生したことが契機となり、平成25年度に「矢吹・泉崎地区事故対策事業」が新規事業化され、設計・用地調査等が進められていますが、早期の交通安全確保、今後の安定した道路予算の確保のため、復興事業とは別枠の予算を確保し、事業の早期完成を強く要望します。

さらに、震災から4年以上が経過し、復興に全力を挙げて取り組む中、当地域経済の安定・活性化を図り、災害に強いまちづくりを進める上でも、矢吹IC付近の交通安全対策事業の促進と財源の確保及び

矢吹町・泉崎村の2車線区間の4車線化の推進について、次の事項を強く要望します。

- 1 矢吹・泉崎地区事故対策事業について、整備促進を要望します。
- 2 矢吹町、泉崎村区間の4車線化について、早期事業化を要望します。
- 3 事業推進のための財源の確保を要望します。

今後も、4号4車線化の早期供用開始に向け、継続的に要望活動を行っていきます。



彦谷財務省主計局主計官へ要望書提出

☎ 都市建設課 管理係 ☎ (42) 2116